

2022年3月31日

各位

**C.W.ニコル・アフアンの森財団主催  
「森はよみがえる～C.W.ニコルが遺した日本の未来展」に特別協賛**

国際紙パルプ商事株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：栗原 正、以下当社）は、一般財団法人C.W.ニコル・アフアンの森財団主催の「森はよみがえる～C.W.ニコルが遺した日本の未来展」に特別協賛することをお知らせいたします。

**■協賛に込めた思い**

「循環型社会の実現と教育・文化・産業の振興に広く貢献」することを経営理念に掲げる当社は、健全な森の育成に取り組んでいる同財団に賛同し、2015年からオフィシャルスポンサーとしてその活動を支援してまいりました。同財団が進める「震災復興プロジェクト」においては、日本で初めての試みである「森の学校」宮城県東松島市立宮野森小学校にて和紙の原料となる楮と三桠の植栽と紙漉き体験授業を実施しています。自然と人の共生を、身をもって体験することで、子供たちの健康な心を育む一助になればと願っています。

また、当社では本年からスタートする同財団保有の長野県黒姫「アフアンの森」南エリア拡大プロジェクト（約17ヘクタール、東京ドーム約4個分）に参画し、生物多様性にあふれる豊かな森への創生活動を支援していきます。

本展示会は2020年4月にご逝去されましたC.W.ニコル氏の自然保全活動の足跡をたどり、ニコル氏のスピリットを未来へと繋げていくために開催されるものです。当社は同財団の趣旨に共感し、特別協賛として参画させて頂きました。一人でも多くの方のご来場をお待ちしております。

**■「森はよみがえる～C.W.ニコルが遺した日本の未来展」概要**

**● 開催日時**

1. アースデイ期間

日時：2022年4月13日（水）～26日（火）

会場：新宿伊勢丹1階プロモーションスペース

2. 生物多様性の日期間

日時：2022年5月18日（水）～26日（木）

会場：立川GREEN SPRINGS アトリウム

- コンテンツ

日本の自然に魅せられ日本人になった C. W. ニコルは、自然破壊が進む現状を憂い、36 年前から森の再生に取り組みました。100 年先の日本の未来を思い描き、自ら行動した証がアフアンの森です。アフアンの森では、現在長野県の絶滅危惧種が 60 種以上棲息する森になりました。その思いをニコルの言葉を中心にお届けします。

- ・ニコルがなぜ森を作ったのかパネル展示
- ・アフアンの森の音（森とつながる体感）
- ・アフアンの森の映像など（現在の森体感、ニコルのメッセージ動画など）
- ・アースディ東京 アースディの森プロジェクト紹介  
ニコルとアースディ東京奇跡  
アースディの森プロジェクト

- 企画制作

C. W. ニコル・アフアンの森財団、アースディの森プロジェクト（(株) MOTHREARTH）

- アートディレクション

FORIE

（アフアンの森財団プレスリリースより）

<本件に関するお問い合わせ先>

国際紙パルプ商事株式会社

コーポレート・コミュニケーション室

TEL 03-3542-4169